

市長が行く

No.144

茂原市長

田中豊彦



この地域の水道事業について

茂原市の市民が利用している水道水は、主に利根川から房総導水路を使って長柄ダムを経由し、用水供給事業である九十九里地域水道企業団の長柄浄水場で浄水されたものです。この用水供給事業は、

携している南オーストラリアのソルズベリー市では、水不足問題は深刻で、以前代表団が茂原市を訪れた時は、浄水場等に非常に関心を持って見学されていました。

県の中でいくつかの水道企業団に分かれていて、この地域は、九十九里地域水道企業

今、県の意向もあって、県営水道と九十九里地域水道企業団、南房総広域水道企業団との統合の話が進んでいます。

過去に茂原市と6町村の合併ができるなかったように、統合をするためには、それぞれのメリットがなければならず、

団に含まれます。そこから水を購入し、八匝水道、山武郡市広域水道、長生広域水道などの水道事業が行われていて、私たちは長生広域水道から水の供給を受けています。

日本のように安くて安全でおいしい水を、蛇口を開けばいつでも飲むことができるよ

しかし、今の統合案では、南房総広域水道企業団の用水供給単価が249円↓139円

進めていかなければ難しくなってくると思います。今改めて統合することの難しさを感じています。

うな国はあまりないように思います。茂原市と姉妹都市提

給単価が249円↓139円